

令和3年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国営公園等事業			担当部局庁	都市局		作成責任者		
事業開始年度	昭和47年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	公園緑地・景観課		課長 五十嵐 康之		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	都市公園法第2条、国土交通省設置法第4条第48号			関係する 計画、通知等	第4次社会資本整備重点計画(H27.9.18)、公園基本計画(公園毎に作成)、国営公園整備・管理運営プログラム(H29.3)、観光立国推進基本計画(H29.3.28)、インフラ長寿命化基本計画(H25.11.29)、インフラ長寿命化計画(H26.5.21)、公園施設長寿命化計画(公園毎に作成)、国土強靱化基本計画(H30.12.14)				
主要政策・施策	観光立国、国土強靱化施策、子ども・若者育成支援、地球温暖化対策			主要経費	公共事業				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	一の都府県の区域を超えるような広域の見地から、また我が国固有の優れた文化的資産の保存・活用等を図るため、国営公園等の整備及び維持管理等を行う。また、全国的な国営公園等事業の課題、あり方について調査・検討を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・国が実施する国営公園等の整備及び維持管理等 ・国が実施する国営公園等事業に関する調査 								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	18,398	18,918	19,231	18,940			
		補正予算	3,271	2,050	7,164				
		前年度から繰越し	4,510	6,322	5,853	10,314			
		翌年度へ繰越し	▲ 6,322	▲ 5,853	▲ 10,314				
		予備費等	-	-	-	-			
	計		19,857	21,437	21,934	29,254	0		
	執行額		19,819	21,375	21,898				
	執行率 (%)		100%	100%	100%				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		91%	102%	83%				
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	(目)国営公園維持管理費	11,856							
	(目)国営公園等整備費	6,887							
	(目)国営公園等事業調査費	152							
	(目)営繕宿舍費	45							
計		18,940	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度
	令和2年度までに国営公園等を訪れる入園者を4,800万人まで引き上げる。	国営公園等の入園者数	成果実績	万人	4,055	3,878	2,146	-	2,146
			目標値	万人	-	-	-	4,800	
			達成度	%	84.5	80.8	44.7	-	44.7
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	令和2年度国営公園入園者数調査(国土交通省都市局調べ)								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 5 年度
	運営維持管理業務における包括的な質の設定に基づき、国営公園の利用者満足度を令和2年度より89%以上とする。	国営公園の利用者満足度(利用者満足度調査で満足と回答した数)/(利用者満足度調査の回答数)	成果実績	%	93	93	93	-	-
			目標値	%	88	88	89	-	89
			達成度	%	105.7	105.7	104.5	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	令和2年度国営公園利用者満足度調査(国土交通省都市局調べ)								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	国営公園供用面積(累積)	活動実績		ha	4,254	4,254	4,306	-	-
当初見込み			ha	4,239	4,257	4,307	4,314	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	国営公園新規供用面積	活動実績		ha	60	0.2	52.1	-	-
当初見込み			ha	45	2.7	52.8	7.6	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	国営公園の整備・維持管理に係る執行額(百万円)／ 国営公園供用面積(累積)(ha)	単位当たりコスト		百万円	5	5	5	4.3	
計算式			百万円/ha	19,644/4,254	21,161/4,254	21,702/4,307	18743/4314		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	国営公園の整備に係る執行額(百万円)／国営公園新規供用面積(ha)	単位当たりコスト		百万円	121	42,225	153	906	
計算式			百万円/ha	7,262/60	8,445/0.2	7,952/52.1	6887/7.6		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現							
	施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度
		1人当たりの都市公園等面積	実績値	m ² /人	10.6	10.7		-	
			目標値	m ² /人	-	-	-	-	11
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度
	都市域における水と緑の公的空間確保量	実績値	m ² /人	13.6			-		
		目標値	m ² /人	-	-	-	-	14.1	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	国営公園の整備を推進し、1人当たりの都市公園等面積や都市域における水と緑の公的空間確保量を引き上げることで、良好で緑豊かな生活環境の形成に寄与する。								
政策	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護								
施策	30 社会資本整備・管理等を効果的に推進する								
測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 28 年度	
	個別施設ごとの長寿命化計画の策定率 (⑩公園(i)国)	実績値	%	100	100	100	-	100	
		目標値	%	-	-	-	-	100	
	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 2 年度	
個別施設ごとの長寿命化計画の策定率 (⑩公園(ii)地方公共団体)	実績値	%	94	95		-	-		
	目標値	%	-	-	-	-	100		
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる公園施設の整備等を推進することで、社会資本整備・管理等の効果的な推進に寄与する。									

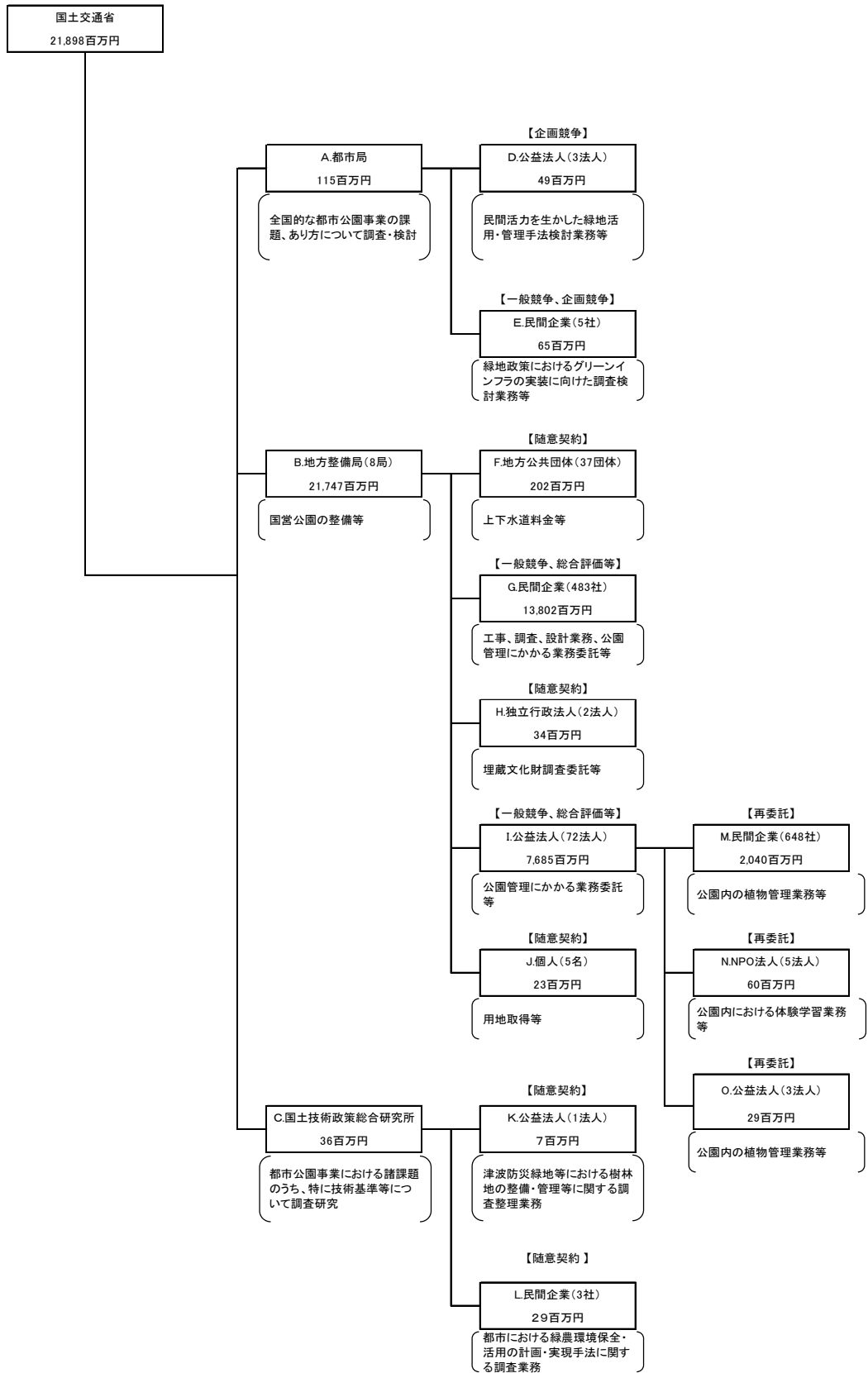
事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国営公園等は地域の観光振興の拠点、広域的レクリエーションの拠点等として広く利用されていることから、事業の目的が国民や社会のニーズを反映している。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	一の都府県の区域を超えるような広域の見地から、また、国家的な記念事業として、又は我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議決定を経て設置される国営公園等の整備並びに管理は国が実施すべき事業である。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	一の都府県の区域を超えるような広域の見地から、また、国家的な記念事業として、又は我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議決定を経て設置される国営公園等の整備並びに管理は、必要かつ適切な事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	工事、業務等の入札契約にあたっては、価格競争入札や総合評価方式の採用を基本とするとともに、外部有識者委員会による審査等を通じて、透明性、公平性の確保を図っているため、支出先の選定は妥当である。			
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有				
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国営公園等に係る費用は国の負担を原則としているが、一の都府県の区域を超えるような広域の見地から設置する公園については、利益を受ける地方公共団体に整備に係る費用の一部を負担して頂いている。			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	入札契約にあたっては、価格競争方式や総合評価方式を採用することを基本とし、また、国営公園の維持管理業務については、より良質かつ低廉な公共サービスを実現するため、民間事業者の創意工夫を活用した市場化テストの全面導入に取り組んでおり、競争性の確保及びコストの縮減に努めている。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	資金の流れの中間段階においても、支出先の選定にあたっては可能な限り競争性のある契約手法を導入している。			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	公園基本計画、国営公園整備・管理運営プログラム等に基づき、事業を実施しており、費目・使途が真に必要なものに限定されている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-			
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	工事にあたり、関係者との調整に不測の期間を要した等のため。				
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	公園施設長寿命化計画等に基づき更新・修繕を実施している。				
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	国営公園等の入園者数は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた臨時休園対応等により大きく減少しているものの、国営公園利用者の満足度については、9割以上の利用者が満足したと回答しており、今後も引き続き入園者数増加や満足度向上に向け取り組んでいく。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は見込みと比較して、概ね達成できている。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた臨時休園対応等により入園者数が大きく減少したものの、国営公園は地域の観光振興や広域的レクリエーションの拠点等として年間約2,146万人に広く利用されている。			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	環境省所管の自然公園等事業費は、一定区域内の土地の権原に関係なく、その区域を公園として指定し土地の利用の制限や一定の行為の規制等によって自然景観を保全することを主な目的としているものの、国営公園等事業は、一定区域内の土地の権原を取得し、目的に応じた公園の形態を創り出し一般に公開する営造物である。			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境省</td> <td></td> <td>自然公園等事業費等</td> </tr> </tbody> </table>	所管府省名		事業番号	事業名	環境省
所管府省名	事業番号	事業名				
環境省		自然公園等事業費等				
点検・改善結果	点検結果	1. 国営公園等整備 ・事業効果の早期発現の観点から、公開期日が設定されている公園について重点的な予算配分を行った。 2. 国営公園維持管理 ・業務の効率化等により、開園面積の増加に伴う維持管理予算の増加を抑制しているほか、公園施設の老朽化対策等について取り組み、公園利用者の安全・安心の確保に努めた。				
	改善の方向性	引き続き、公開期日が設定されている公園について重点的な予算配分を行うとともに、計画的かつ戦略的に更新・修繕を行うこと等により開園面積の増加に伴う予算増加の抑制を図る。				

外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
<p>○活動実績及び政策評価の各測定指標について現在集計中の値は空欄としている。</p> <p>○支出先上位10者リストの中には、令和元年度以前に入札等を行ったものが含まれる。</p>				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年度	145			
平成23年度	130			
平成24年度	135			
平成25年度	52			
平成26年度	49			
平成27年度	50			
平成28年度	59			
平成29年度	55			
平成30年度	57			
令和元年度	国土交通省 - 0052			
令和2年度	国土交通省 - 0053			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.都市局			B.関東地方整備局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	国営公園等事業調査費	全国的な都市公園事業の課題、あり方について調査・検討	115	国営公園維持管理費	国営公園の維持管理費	4,988
				国営公園等整備費	国営公園等の整備	2,793
				営繕宿舍費	公園事務所の営繕費及び宿舍費	23
	計		115	計		7,804
	C.国土技術政策総合研究所			D.(公財)都市緑化機構		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	国営公園等事業調査費	都市公園事業における諸課題のうち、特に技術基準等について調査研究	36	国営公園等事業調査費	民間活力を生かした緑地活用・管理手法検討業務	14
				国営公園等事業調査費	海外からのニーズを踏まえた日本の造園・緑化技術の今後のあり方に関する調査	9
計		36	計		23	
E.(株)プレック研究所			F. 海津市			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
国営公園等事業調査費	緑地政策におけるグリーンインフラの実装に向けた調査検討業務	17	国営公園維持管理費	土地等に関する補償金	64	
国営公園等事業調査費	令和2年度 国営公園等のあり方等検討業務	12	国営公園維持管理費	水道料(海津市 公園)(木曾川下流)	11	
計		29	計		75	
G.清水建設(株)			H.独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
国営公園等整備費	平城宮跡歴史公園第一次大極殿院南門復原整備工事	653	国営公園等整備費	第一次大極殿院建造物復原整備他にかかる調査委託	30.2	
			国営公園等整備費	第一次大極殿院東楼復原整備に伴う発掘調査	3.4	
計		653	計		33.6	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック <input checked="" type="checkbox"/>

支出先上位10者リスト

A.都市局

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	都市局	-	全国的な都市公園事業の課題、あり方について調査・検討	115	その他	-	-	

B
地方整備局

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	関東地方整備局	-	国営公園の維持管理	4,988	その他	-	-	
2	近畿地方整備局	-	国営公園等の整備	2,873	その他	-	-	
3	関東地方整備局	-	国営公園等の整備	2,793	その他	-	-	
4	九州地方整備局	-	国営公園の維持管理	2,254	その他	-	-	
5	近畿地方整備局	-	国営公園の維持管理	1,985	その他	-	-	
6	中部地方整備局	-	国営公園の維持管理	1,314	その他	-	-	
7	中部地方整備局	-	国営公園等の整備	1,014	その他	-	-	
8	中国地方整備局	-	国営公園の維持管理	909	その他	-	-	
9	東北地方整備局	-	国営公園の維持管理	890	その他	-	-	
10	九州地方整備局	-	国営公園等の整備	847	その他	-	-	

C
国土技術政策総合研究所

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国土技術政策総合研究所	-	都市公園事業における諸課題のうち、特に技術基準等について調査研究	36	その他	-	-	

D
公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公財)都市緑化機構	9010005011405	民間活力を生かした緑地活用・管理手法検討業務	14	随意契約 (企画競争)	4	99.8%	
2	(一社)日本公園緑地協会	8010005018756	都市公園におけるユニバーサルデザイン化の推進に向けた検討調査	11	随意契約 (企画競争)	6	99.9%	
3	(一財)日本緑化センター	1010405001186	都市緑化の推進・緑地保全施策の実績に関する分析・検討調査	10	随意契約 (企画競争)	8	100%	
4	(公財)都市緑化機構	9010005011405	海外からのニーズを踏まえた日本の造園・緑化技術の今後のあり方に関する調査	9	随意契約 (企画競争)	6	99.8%	
5	(一社)日本公園緑地協会	8010005018756	令和2年度公園緑地工事積算体系の更新等調査検討業務	5	随意契約 (企画競争)	2	90.7%	

E. 民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ブレック研究所	5010001081785	緑地政策におけるグリーンインフラの実装に向けた調査検討業務	17	随意契約 (企画競争)	17	100%	
2	2027年国際園芸博覧会の開催に係る都市公園整備のあり方等に関する調査ブレック研究所・都市緑化機構共同提案体	-	2027年国際園芸博覧会の開催に係る都市公園整備のあり方等に関する調査	13	随意契約 (企画競争)	9	100%	
3	(株)ブレック研究所	5010001081785	令和2年度 国営公園等のあり方等検討業務	12	随意契約 (企画競争)	6	90.9%	
4	日本工営(株) 東京支店	2010001016851	都市公園ストックの適正な管理・活用・更新に関する検討業務	10	随意契約 (企画競争)	6	99.1%	
5	(株)日建設計総合研究所	7010001007490	歴史的風致を構成する歴史的建造物等の保存・活用検討調査	7	随意契約 (企画競争)	16	99.8%	
6	(株)ライテック	7011101057995	都市公園等整備現況調査及び都市公園等整備現況調査システム改良業務	5	一般競争契約 (最低価格)	3	58.2%	

F. 地方公共団体

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	海津市	9000020212211	土地等に関する補償金	64	その他	-	-	
2	福岡市	3000020401307	海の中道海浜公園内及び事務所庁舎の上水道料金	24	随意契約 (その他)	-	-	
3	香川県広域水道企業団	8000020378887	水道料	17	随意契約 (その他)	-	-	
4	滑川町	1000020113417	国営武蔵丘陵森林公園で使用した水道料	13	随意契約 (その他)	-	-	
5	福岡市	3000020401307	海の中道海浜公園内及び事務所庁舎の下水道料金	13	随意契約 (その他)	-	-	
6	淡路広域水道企業団	2000020289272	国営明石海峡公園淡路地区の水道料及び下水道料	12	随意契約 (その他)	-	-	
7	海津市	9000020212211	水道料(海津市 公園)(木管川下流)	11	随意契約 (その他)	-	-	
8	川崎町	3000020043249	上下水道料金	10	随意契約 (その他)	-	-	
9	長岡市	7000020152021	上下水道料	9	随意契約 (その他)	-	-	
10	淡路市	2000020282260	国営明石海峡公園淡路地区の再生水使用料	4	随意契約 (その他)	-	-	

G
民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	清水建設(株)	2120901011065	平城宮跡歴史公園第一次大極殿院南門復原整備工事	653	一般競争契約 (総合評価)	2	91.9%	
2	H31-35国営備北丘陵公園運営維持管理業務グリーンウイーズ共同体	5240001024944	備北丘陵公園の維持管理等の業務を総合的に調整し、適切な運営管理の実施 (入札年度:平成31年度)	512	一般競争契約 (総合評価)	1	99.7%	
3	湘南造園(株)	4021001036655	R2明治記念大磯邸園事業地管理工事	384	一般競争契約 (総合評価)	1	96.3%	
4	日産緑化(株)	9010001025697	R2武蔵維持管理工事	344	一般競争契約 (総合評価)	3	92.4%	
5	西武造園(株)	2013301006241	R2昭和維持管理工事	312	一般競争契約 (総合評価)	2	90.7%	
6	東鉄工業(株)	6011101014147	R1明治記念大磯邸園既存施設構内整備工事	280	一般競争契約 (総合評価)	7	96.7%	
7	(株)頼白組	7120001162589	淡路地区海岸北ゾーン整備工事	276	一般競争契約 (総合評価)	4	92.2%	
8	入谷緑化土木(株)	7140001085904	淡路地区海岸北ゾーン整備工事	257	一般競争契約 (最低価格)	6	98.8%	
9	日産緑化(株)	9010001025697	R1昭和遊具更新他工事	245	一般競争契約 (総合評価)	3	95.7%	
10	広島緑地建設(株)	3240001016084	備北丘陵公園における施設の修繕等工事	182	一般競争契約 (総合評価)	3	96.8%	

H
独立行政法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	第一次大極殿院建造物復原整備他にかかる調査委託	30	随意契約 (その他)	1	100%	
2	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	3010505001183	第一次大極殿院東楼復原整備に伴う発掘調査	3	随意契約 (その他)	1	100%	
3	独立行政法人 水資源機構 分任収入職 香川用水管理所 長	6030005001745	令和2年度大麻山中継所電気料(香川河川国道事務所) ・電気料	0.1	随意契約 (その他)	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	D	(株)市川工務店	1200001000374	令和2年度 国営公園江南地区管理棟建築工事	248	一般競争契約 (総合評価)	4	98.8%	
2	D	明治記念大磯邸園邸宅(20)設計業務隈研吾建築都市設計事務所・建文設計	2010401008416	明治記念大磯邸園における邸宅設計業務	180	随意契約 (公募)	1	99.9%	
3	B	令和2年度木曾川上流木曾川長良川積算技術業務PS・日本振興設計共同体	-	令和2年度 木曾川上流木曾川長良川積算技術業務	151	一般競争契約 (総合評価)	1	89.9%	
4	B	一般社団法人パブリックサービス	1180005014381	令和2年度 木曾川下流河川積算技術業務	151	一般競争契約 (総合評価)	1	89.9%	
5	D	(株)アース開発コンサルタント	4240001025464	三次河川国道事務所管内における工事の監督支援	142	一般競争契約 (総合評価)	1	80%	
6	D	関東建設マネジメント(株)	1030001098427	工事発注に関する積算技術業務	120	指名競争契約 (総合評価)	2	83.8%	
7	D	(株)サン環境計画	6100001007012	工事施工に関する監督支援業務	106	指名競争契約 (総合評価)	3	80%	
8	B	(株)中元組	3110001024356	公園整備(未開園エリアのMTB整備)	67	一般競争契約 (総合評価)	1	88.6%	
9	B	(株)九州緑化産業	2290001002931	海の中道海浜公園内の松枯れ対策として、薬剤散布及び枯損木伐採を行う。	65	一般競争契約 (総合評価)	9	91%	
10	D	(株)小山千緑園	2290001003112	海の中道海浜公園内における遊具の改修を行う	37	一般競争契約 (総合評価)	9	90.1%	

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	I.H30-34国営昭和記念公園運営維持管理業務 昭和記念公園 パークス共同体			J.個人		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	国営公園維持管理費	国営昭和記念公園における運営維持管理(H30年度入札)	816	国営公園等整備費	物件移転に関する補償金	16.3
				国営公園等整備費	土地等に関する補償金	2.9
				国営公園等整備費	物件移転に関する補償金	0.3
計		816	計		19.5	
	K.(一財)日本緑化センター			L.(株)オリエンタルコンサルタンツ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
国営公園等事業調査費	津波防災緑地等における樹林地の整備・管理等に関する調査整理業務	7	国営公園等事業調査費	新技術を活用したパークマネジメント手法に関する調査業務	9	
			国営公園等事業調査費	海外における質の高い公共デザインの創出手法に関する調査業務	7	
計		7	計		16	
	M.中村・執行・三浦植物管理共同企業体			N.NPO法人武蔵野の里作りクラブ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
国営公園維持管理費	海の中道海浜公園内の芝生、樹木、バラ、草花、田畑等が常に良好な状態に管理を実施する。	237	国営公園維持管理費	こもれびの里農業・伝承文化等体験指導業務	16	
計		237	計		16	
	O.(公財)兵庫県シルバー人材派遣センター			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
国営公園維持管理費	料金所での料金徴収業務等	8				
計		8	計		0	

別紙3

I.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	H30-34国営昭和記念公園運営維持管理業務 昭和記念公園 パークス共同体	3010005018736	国営昭和記念公園における運営維持管理(H30年度入札)	816	一般競争契約 (総合評価)	1	99.8%	
2	(一財) 公園財団	3010005018736	令和元年度 国営木曾三川公園運営維持管理業務(R1入札)	770	一般競争契約 (総合評価)	1	98.3%	
3	H31-35 国営海の中道海浜公園運営維持管理業務海の中道海浜公園マネジメント共同企業体	3010005018736	海の中道海浜公園における運営、維持、管理を委託する。(令和元年度入札)	763	一般競争契約 (総合評価)	1	99.2%	
4	H31-35国営アルプスあづみの公園運営維持管理業務アルプスあづみの公園マネジメント共同体	-	公園の維持管理・運営(入札:H31年度)	661	一般競争契約 (総合評価)	1	98.7%	
5	H31-35国営明石海峡公園運営維持管理業務	-	国営公園の管理運営	640	一般競争契約 (最低価格)	1	96.9%	
6	H30-34国営武蔵丘陵森林公園運営維持管理業務 森林公園 里山パークス共同体	3010005018736	国営武蔵丘陵森林公園における運営維持管理(H30年度入札)	627	一般競争契約 (総合評価)	2	95.7%	
7	R元-5国営みちのくの湖畔公園運営維持管理業務みちのく公園マネジメント共同体	-	R元-5国営みちのくの湖畔公園運営維持管理業務	481	随意契約 (企画競争)	1	97.8%	
8	H30-34国営飛鳥・平城宮跡歴史公園運営維持管理業務 飛鳥・平城宮跡歴史公園サポート共同体	-	国営飛鳥歴史公園における運営維持管理	456	随意契約 (企画競争)	1	98.6%	
9	H31-35 国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務 まんのう公園マネジメント共同体	-	H31-35国営讃岐まんのう公園運営維持管理業務・公園維持管理	433	一般競争契約 (総合評価)	1	98.6%	
10	H31-35国営越後丘陵公園運営維持管理業務越後公園マネジメント共同体	-	H31-35国営越後丘陵公園運営維持管理業務	429	一般競争契約 (総合評価)	1	97.6%	

J.個人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	物件移転に関する補償金	16.3	その他	-	-	
2	個人A	-	土地等に関する補償金	2.9	その他	-	-	
3	個人B	-	土地等に関する補償金	2.9	その他	-	-	
4	個人C	-	大磯分室駐車場の賃借料	0.5	随意契約 (少額)	-	-	
5	個人A	-	物件移転に関する補償金	0.3	その他	-	-	
6	個人D	-	物件移転に関する補償金	0.2	その他	-	-	
7	個人E	-	国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区内への水田管理用水利用に関する費用	0	随意契約 (その他)	1	100%	

K.公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(一財)日本緑化センター	1010405001186	津波防災緑地等における樹林地の整備・管理等に関する調査整理業務	7	随意契約 (その他)	3	98.7%	

L 民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)オリエンタルコンサルタンツ	4011001005165	新技術を活用したパークマネジメント手法に関する調査業務	9	随意契約 (その他)	6	99.6%	
2	(株)ブレック研究所	5010001081785	都市における緑農環境保全・活用の計画・実現手法に関する調査業務	7	随意契約 (その他)	3	99.8%	
3	(株)プランニングネットワーク	6011501004185	歴史まちづくりの取組促進に資するプラットフォーム作成に向けた調査業務	7	随意契約 (その他)	2	100%	
4	(株)オリエンタルコンサルタンツ	4011001005165	海外における質の高い公共デザインの創出手法に関する調査業務	7	随意契約 (その他)	1	100%	

M. 民間企業

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	中村・執行・三浦植物管理共同企業体	1290001001835	海の中道海浜公園内の芝生、樹木、バラ、草花、田畑等が常に良好な状態に管理を実施する。	237	随意契約 (その他)	-	96.2%	
2	(株)日比谷アメニス	2010401025205	植物管理	160	随意契約 (その他)	-	99.3%	
3	宮十造園土木(株)	3370001010462	植物管理業務	130	指名競争契約 (最低価格)	5	97.7%	
4	(株)奥原造園	6100001012887	植物管理作業(堀金・穂高地区)	109	その他	1	100%	
5	(株)野崎造園	5012701003779	草花管理業務	62	随意契約 (その他)	1	100%	
6	(株)久保造園土木	8030001084734	国営武蔵丘陵森林公園における南地区芝生、中低木、高木、林地、草地、草花(花壇を除く)管理業務	58	その他	3	100%	
7	アスガード枚方(株)	9120002074377	淀川河川公園巡視業務(上流)	58	随意契約 (その他)	1	99.1%	
8	(株)日本グリーン企画	6030001086492	国営武蔵丘陵森林公園における北地区芝生、中低木、高木、林地、草地、草花(花壇を除く)管理業務	51	その他	3	100%	
9	岩間造園(株)	2180001009839	令和2年度 国営木曾三川公園上流地区植物管理業務	48	随意契約 (その他)	-	-	
10	森林公園観光(株)	5030001071215	国営武蔵丘陵森林公園における清掃業務	43	その他	3	100%	

N. NPO法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NPO法人武蔵野の里作りクラブ	2012805001302	こもれびの里農業・伝承文化等体験指導業務	16	随意契約 (その他)	1	100%	
2	NPO法人あいな育みの会	9140005004890	園内水田・畑の管理及び獣害対策、里山のくらしと文化に関する里山学習プログラム実施委託他。	14	随意契約 (その他)	1	93.4%	
3	NPO法人生態教育センター	1012705001246	令和2年度 国営木曾三川公園環境教育プログラム運営補助業務	12	随意契約 (その他)	-	-	
4	NPO法人越の里山倶楽部	4110005012496	里山自然資源管理、水田管理、体験イベント実施運営、里山コーディネート等	10	随意契約 (その他)	-	-	
5	NPO法人ワンワンパーティークラブ	-	ドッグラン及び立川口自転車持込口管理業務	8	随意契約 (その他)	1	100%	

O. 公益法人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公財)兵庫県シル バー人材センター協 会	1140005020219	料金所での料金徴収業務 等	8	随意契約 (その他)	-	100%	
2	(公財)淡路市シル バー人材センター	6140005020420	芝生管理・中低木管理・高 木管理その他作業	7	随意契約 (その他)	-	100%	
3	(公財)淡路市シル バー人材センター	6140005020420	花壇・草花管理作業	7	随意契約 (その他)	-	100%	
4	(公財)洲本市シル バー人材センター	8140005020419	花壇・草花管理作業	7	随意契約 (その他)	-	100%	

令和3年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金			担当部局庁	都市局	作成責任者					
事業開始年度	平成12年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	公園緑地・景観課	課長 五十嵐 康之					
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な条項も記載)	明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法			関係する計画、通知等	明日香村整備基本方針(R2.1.23)、明日香村整備計画(R2.4.6)、明日香村歴史的風土創造的活用事業計画(R2.4.1)、明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金交付要綱(R2.3.30)						
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	明日香村では、明日香法に基づき全国でも唯一村内全域に厳しい土地利用規制を課すとともに、住民生活安定のための措置を講じることで、国民共有の財産である明日香村の歴史的風土の保存を図ってきているところである。本事業では、その歴史的風土の創造的活用により、学び、体験し、実感できる歴史文化学習の場としての整備等を推進するため、村が行う事業について支援し、明日香村の歴史的風土の保存・活用を促進することを目的とする。										
事業概要 (5行程度以内。別添可)	明日香村が行う歴史文化学習の場の整備、景観の創出、地域産業の振興、歴史的風土の保存についての国民啓発の推進、観光・交流による魅力向上に関する取組、民間企業等と連携した地域活性化に関する取組など、歴史的風土の創造的活用に関する総合的な事業を支援する。										
実施方法	交付										
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	平成30年度	150	令和元年度	153	令和2年度	160	令和3年度	160	令和4年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	150	153	160	160	0				
	執行額	150	153	160	-	-					
	執行率(%)	100%	100%	100%	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	100%	100%	-	-						
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由							
	(目)明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	160	-								
	計	160	0								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 1年度	目標最終年度 6年度		
	令和6年度までに歴史的風土を構成する田畑等の農地を活用したオーナー制度の年間会員数を800人に引き上げる。	明日香村における田畑等の農地を活用したオーナー制度の年間会員数	成果実績	人	710	650	584	650	-		
			目標値	人	-	750	-	750	800		
			達成度	%	94.7	86.7	73	86.7	-		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	・明日香村歴史的風土創造的活用事業計画(平成27年4月及び令和2年4月 明日香村策定) ※平成30年度・令和元年度は、H27年策定の事業計画に基づき、目標値が750人/年(令和元年度)であるため、達成度は750人/年に対しての値であり、令和2年度はR2年策定の事業計画での目標値800人/年に対する達成度としている。										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 -年度	目標最終年度 6年度		
	令和6年度までに世界遺産暫定リスト構成資産候補関連施設の年間入場者数を1,000千人に引き上げる。	明日香村における世界遺産暫定リスト構成資産候補関連施設の年間入場者数	成果実績	千人	-	740	377	-	-		
			目標値	千人	-	-	-	-	1,000		
			達成度	%	-	74	37.7	-	-		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	・明日香村歴史的風土創造的活用事業計画(令和2年4月 明日香村策定)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 -年度	目標最終年度 6年度		
	令和6年度までに村内農産物直売所の年間売上金額を450,000千円に引き上げる。	明日香村における村内農産物直売所の年間売上金額	成果実績	千円	-	400,000	425,000	-	-		
			目標値	千円	-	-	-	-	450,000		
			達成度	%	-	88.9	94.4	-	-		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	・明日香村歴史的風土創造的活用事業計画(令和2年4月 明日香村策定)										

成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込		
	建築物等の修景件数(民間が実施する建築物・工作物・生け垣・石積みの修景に対する補助)	活動実績	件	58	54	57	-	-		
		当初見込み	件	50	50	54	49	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込		
	飛鳥の魅力とその価値を発信する講演会イベント等の開催日数	活動実績	日	17	14	0	-	-		
		当初見込み	日	15	15	18	4	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込			
	建築物等の修景事業費(千円)÷修景件数(件)	単位当たりコスト	千円	788	917	744	839			
		計算式	修景事業費/修景件数		45,689/58	49,533/54	42,425/57	41,100/49		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込			
	飛鳥の魅力発信に係る事業費(千円)÷開催日数(日)	単位当たりコスト	千円	988	1,133	0	1,000			
		計算式	魅力発信に係る事業費/開催日数		16,790/17	15,859/14	-	4000/4		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現								
		7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する								
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標年度	
		実績値	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	本事業により、歴史的風土の創造的活用に関する明日香村の主体的な取組に対して支援することで、村内の主要観光施設の年間入場者数が増加し、地域の観光産業等が活性化され、もって明日香村の歴史的風土の再生等の推進に寄与する。									
	新経済・財政再生計画改革工程表 2020	取組事項	分野:	-						
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時年度	2年度	3年度	中間目標年度	目標最終年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
目標値			-	-	-	-	-	-		
達成度		%	-	-	-	-	-			
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時年度	2年度	3年度	中間目標年度	目標最終年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-		
	目標値	-	-	-	-	-	-			
達成度	%	-	-	-	-	-				
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	明日香村では、古代国家形成の記憶をとどめる他に類例を見ない貴重な歴史的風土を形成しており、その歴史的風土の創造的活用により、学び、体験し、実感できる歴史文化学習の場としての整備を推進することは、我が国の歴史に対する認識を深めるという国民のニーズに応えるものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	明日香村は、明日香法に基づき全国でも唯一村内全域に厳しい土地利用規制を課せられており、周辺地域と比べても人口減少、高齢化、観光客の減少、農林業の衰退等が進行し、財政基盤が脆弱であるため、住民生活安定のための措置を講ずることにより、歴史的風土の創造的活用の推進を図ることは国が支援すべきものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	令和元年7月に社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会において、当該交付金の必要性が改めて報告されたところであり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国民共有の財産である明日香村の歴史的風土の保存を図るための交付金であり負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針(令和2年1月23日)および「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会答申(令和元年7月22日)」を踏まえ、令和2年度に明日香村が作成した事業計画に基づく事業を実施するために必要な経費について、交付金を交付しているところであり、交付決定に係る手続きにおいて、コストの確認を行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	上記の交付決定に係る手続きにおいて、費目・使途の確認を行っており、真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針(令和2年1月23日)および「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会答申(令和元年7月22日)」を踏まえ、令和2年度に明日香村が作成した事業計画に基づく事業を実施するために必要な経費に限定して交付金を交付しており、事業の効率化に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	「田畑等の農地を活用したオーナー制度の年間会員数」、「世界遺産暫定リスト構成資産候補関連施設の年間入場者数」については、令和2年度実績は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により実績が大きく低下し、前者は73%、後者は約38%の達成度となったが、令和元年度までの実績では目標値に対して、7.8割程度の達成率を維持しており、令和6年度末に向けて、アフターコロナの観光需要の増加を見込み、成果実績は成果目標に見合ったもの判断している。「村内農産物直売所の年間売上金額」については、実績を着実に拡大できており、令和2年度末時点の目標達成率が約94%となっており、成果目標に見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は概ね当初見込み通りである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	建築物等の修景等は、明日香村の歴史的風土の保存に十分に効果を発揮している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	「明日香村整備基本方針(令和2年1月23日)」及び「社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 歴史的風土部会答申(令和元年7月22日)」を踏まえて明日香村が作成した事業計画に基づき、的確に事業を実施している。	
	改善の方向性	引き続き、的確に事業を実施するとともに、民間企業等との連携による地域活性化に関する事業を重点的に取り組むなど、明日香村における歴史的風土の創造的活用の推進を図る。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	152			
平成23年度	136			
平成24年度	142			
平成25年度	53			
平成26年度	50			
平成27年度	51			
平成28年度	60			
平成29年度	56			
平成30年度	58			
令和元年度	国土交通省 - 0054			
令和2年度	国土交通省 - 0054			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省
160百万円

（明日香村が行う歴史的風土の創造的活用に関する総合的な取組に対し、明日香村に交付する。）

【交付金】

A.明日香村
160百万円

（建築物等の修景補助事業、観光活性化事業、教育旅行推進事業、オーナー制度の推進事業等）

歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備に関する事業 36百万円
史跡・名所の維持管理事業等

明日香村にふさわしい景観創出に関する事業 48百万円
建築物の修景補助事業等

歴史的風土を活用した地域産業振興に関する事業 25百万円
観光活性化事業等

歴史的風土の保存についての国民啓発に関する事業 7百万円
オーナー制度の推進事業等

歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上に関する事業 33百万円
観光基盤整備事業等

民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化に関する事業 11百万円

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.明日香村			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	建築物等の修景補助事業、観光活性化事業、教育旅行推進事業、オーナー制度の推進事業等	160			
計		160	計		0	

支出先上位10者リスト

A.明日香村

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	明日香村	6000020294021	建築物等の修景補助事業、観光活性化事業、教育旅行推進事業、オーナー制度の推進事業等	160	補助金等交付	-	--	

令和3年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業			担当部局庁	都市局	作成責任者			
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	公園緑地・景観課	課長 五十嵐 康之			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	都市公園法第2条、第2条の3、第29条			関係する 計画、通知等	「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020改訂版) (R2.12.21) 「グリーンインフラ推進戦略」(R1.7.4) 「都市再生推進事業制度要綱」(R3.4.1) 「都市再生推進事業交付要綱」(R3.4.1)				
主要政策・施策	地球温暖化対策			主要経費	公共事業				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	官民連携・分野横断により、グリーンインフラを活用した都市型水害対策や都市の生産性・快適性向上等の多様な社会的課題の解決を図ることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	官民連携・分野横断により、グリーンインフラを活用した都市型水害対策や都市の生産性・快適性向上等の多様な社会的課題の解決を図るため、市町村が策定するグリーンインフラ活用型都市構築支援事業計画に基づく民間事業者による緑化等の取り組みを支援する。								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	100	245			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	52			
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 52	-			
		予備費等	-	-	0	-			
	計	0	0	48	297	0			
	執行額			40					
	執行率 (%)	-	-	83%					
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	-	-	40%					
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	(目)都市再生推進事業費 補助	245							
	計	245	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度
	令和2年度までに水と緑に 親しむ空間を14.1㎡/人確 保する。	都市域における水と緑の公 的空間確保量	成果実績	㎡/人	13.6			-	-
			目標値	㎡/人	-	-		-	14.1
			達成度	%	96			-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	都市域における水と緑の公的空間確保量に係る調査(国土交通省都市局調べ)								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 7 年度
	令和7年度までに、当該年 度に策定・改定された緑の 基本計画のうち、グリーン インフラを位置づけている 計画の割合を70%以上とす る	当該年度に策定・改定され た緑の基本計画のうち、グ リーンインフラを位置づけ ている計画の割合/当該年 度に策定・改定された緑の 基本計画の数	成果実績	%	40.5	42.5		-	-
			目標値	%	-	-		-	70
			達成度	%	58	61		-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	グリーンインフラを位置づけた緑の基本計画の策定状況調査(国土交通省都市局調べ)								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業実施団体数	活動実績		団体数	-	-	3	-	-
当初見込み			団体数	-	-	5	12	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	当該年度の執行額/グリーンインフラ活用型都市構築支援事業実施団体数	単位当たりコスト	百万円	-	-	13	25		
		計算式	百万円/団体数		-	-	40/3	297/12	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現							
		施策	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する						
	測定指標		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度
		一人当たり都市公園等面積	実績値	m ² /人	10.6	10.7		-	-
			目標値	m ² /人	-	-	-	-	11
		都市域における水と緑の公的空間確保量	実績値	m ² /人	13.6			-	-
	目標値		m ² /人	-	-	-	-	14.1	
	政策	7 都市再生・地域再生の推進							
		施策	25 都市再生・地域再生を推進する						
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
グリーンインフラの整備を通じて、都市型水害や賑わいある都市空間の形成等の諸問題に対応することから、本事業は都市再生・地域再生の推進に寄与する。									

事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	都市型水害や生産性向上に対応するため、グリーンインフラの導入が求められているところであり、国民や社会のニーズを的確に反映するものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、グリーンインフラの計画的な整備の推進を図るため、民間事業者の取組を支援するものであるため、国が補助すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業はグリーンインフラの取組を推進し、持続可能で魅力ある都市づくりを進めるものであり、国民や社会のニーズ、事業実施の優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	申請内容を精査し、グリーンインフラにより多様な社会的課題の解決を図る内容のみに補助している。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	補助事業として、妥当な負担関係である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	申請内容を精査し、真に必要な内容についてのみ補助することとしていることから、単位当たりのコストは妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目・用途はグリーンインフラを活用した都市型水害対策や都市の生産性・快適性向上等の多様な社会的課題の解決に関わるものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	事業計画の変更等によるものであり妥当である。	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	現場状況等の計画に関する諸条件の変化等によるものであり妥当である。		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	申請内容を精査し、事業の目的を達成するために効果的・効果的なものを対象に補助している。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は成果目標に見合っている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は見込みをやや下回っているが、計画に関する諸条件の変化に伴う繰越が発生したことによるものであり、妥当である。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	都市型水害対策に寄与しているほか、公開性を有する緑地等のみに支援を行っているため、都市の快適性向上に資するものとなっている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		左記事業は、グリーンインフラ創出に取り組む地方公共団体に対し、専門家等の派遣により事業化に向けた技術支援を行うものである。 一方、本事業は、地方公共団体と連携しながらグリーンインフラの創出に取り組む民間事業者に対し、民間建築物の緑化等のハード整備の支援や、整備効果の検証にかかる経費の一部を支援するものである。	
	所管府省名	事業番号		事業名
	国土交通省			社会資本分野における環境対策の推進
点検・改善結果	点検結果	本事業により、市町村が策定するグリーンインフラ活用型都市構築支援事業計画に基づき緑化等の取り組みが見込み通りに着実に進められている。この結果として都市型水害対策や都市の生産性・快適性向上等の多様な社会的課題の解決を図られており、事業の必要性は高い。		
	改善の方向性	本事業で実施された内容とそれにより解決された課題についての事例を様々な主体と共有することで、官民が連携したグリーンインフラの活用と、それによる地域課題の解決をより一層後押ししていく。		
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				

--	--

備考

○アウトカム「当該年度に策定・改定された緑の基本計画のうち、グリーンインフラを位置づけている計画の割合」及び政策評価の測定指標「一人当たり都市公園等面積」の令和2年度実績値については、現在集計中のため空欄としている。
 ○アウトカム及び政策評価の測定指標「都市域における水と緑の公的空間確保量」の令和元年度及び令和2年度実績値については、現在集計中のため空欄としている。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-			
平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	-			
平成28年度	-			
平成29年度	-			
平成30年度	-			
令和元年度	国土交通省 - 新32 - 0008			
令和2年度	国土交通省 - 新02 - 0006			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

国土交通省
39.7百万円

|

【補助】

A.民間事業者(3者)
39.7百万円

{

グリーンインフラ整備
の実施

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(一社)大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
都市再生推進事業費補助		公共公益施設の緑化、整備効果の検証	21			
	計		21	計		0

支出先上位10者リスト

A.民間事業者

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人大手 町・丸の内・有楽町 地区まちづくり協議 会	2010005018381	公共公益施設の緑化、整 備効果の検証	21	補助金等交付	-	--	
2	赤坂インターシティマ ネジメント株式会社	4010401125762	民間建築物の緑化、整備 効果の検証	17.3	補助金等交付	-	--	
3	プリリア磯子みどりの ボランティアーズ	-	緑化及び緑化施設の整備	1.5	補助金等交付	-	--	